

令和5年2月15日

意見書

足柄上商工会経営発達支援計画事業評価委員会
仁科 亮

令和4年度経営発達支援事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)の実施結果について

・**総評**：令和4年度経営発達支援事業(伴走型小規模事業者支援推進事業)は、地域の経済動向調査分析などについて取り組みがあまりできなかった、次年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響などによる市場構造の変化などを調査分析し、実際の事業支援活動に活かせる形にしたい。事業計画策定支援の面では、事業者のニーズを的確に把握し、支援の質的側面の充実を意識しつつ、着実に推進されたものと評価する。

・**地域の経済動向調査**：実施計画に記載されている①「RESAS」「eSTAT」を活用した経済動向分析の実施及び公表、②管内4町の分析結果をもとに管内事業者に合わせたデータを集積補完及び公表、③管内信用金庫の景気動向調査を基にした小規模事業者の景気動向を分析及びホームページでの公表は、行うことができなかった。新型コロナウイルス感染拡大の影響などによる市場構造の変化を捉え、それを踏まえた事業活動の展開が、重要な時期でもあるので、次年度以降は、調査分析活動を効果的に実施することが望まれる。

・**経営状況の分析**：マル経融資に加え、持続化補助金・事業再構築補助金・ものづくり補助金・県ビジネスモデル転換事業費補助金などにより、経営状況の把握及び環境分析を行った。

・**事業計画策定支援**：新分野展開・ビジネス転換セミナー、補助事業計画相談会などを開催した。また、経営指導員と専門家でチームを組んで事業者の計画づくりにきめ細やかに対応し、計画策定後の実行支援につなげることができた。

・**事業計画実行支援**：各分野の専門家を活用して、収益の拡大(事業化)につなげる支援をおこなうことができた。(IT 専門家による Web 活用支援、創業者に対する経営課題別支援等)

・**新たな需要開拓支援**：今年度は、①Web 販促支援、②当会ホームページによる広報支援をおこなった。

・**「地域経済活性化に資する取組」「他の支援機関との連携ほか情報交換**：県西地域指導員等研修会へ参加し、支援ノウハウ等について情報の共有を図った。この3年間新型コロナウイルス感染症等の影響により十分な活動ができていない。次年度以降は対面・リモート(オンライン)をうまく組み合わせ、効果的な活動を展開することが期待される。

・**経営指導員の資質向上**：OJT や職場内での情報共有の他、中小企業大学の研修に3名を参加させた。

以上